

改訂年月 \*\*2010年11月改訂(新様式第3版)4  
\*2003年1月改訂(新様式第2版)3  
貯法、取扱い上の注意 気密容器  
直射日光をさけ、なるべく湿気の  
少ない場所に保管してください。

日本標準商品分類番号 875200

承認番号	15400AMZ01251000
薬価基準収載年月	1981年8月
販売開始年月	1981年9月

## 漢方製剤・丸剤 ウチダの八味丸M

### [組成・性状]

組成：本品 6.154 g (60丸1日分) 中  
(乾燥仕上り重量 6 g)

ジオウ	8 g	} 以上の割合で混合し 粉末化したもの 5.128 g
サンシュユ	4 g	
サンヤク	4 g	
タクシャ	3 g	
ブクリョウ	3 g	
ボタンピ	3 g	
ケイヒ	1 g	
ブシ	1 g	

ブシは日局ブシ2(炮附子)を使用。

添加物としてハチミツを含有する。

性状：本品は黒褐色の丸剤で、特異なおいがあり、味はわずかに甘い。

### [効能・効果]

疲れやすく、四肢が冷えやすく、尿量減少または多尿で口渴がある次の諸症；

下肢痛、腰痛、しびれ、老人のかすみ目、かゆみ、排尿困難、頻尿、むくみ。

### [用法・用量]

1回2g(20丸)

成人1日3回 食前又は食間に経口投与する。

なお症状により適宜増減する。

### [使用上の注意]

#### 1) 慎重投与(次の患者には慎重に投与すること)

体力の充実している患者

[副作用があらわれやすくなり、その症状が増強されるおそれがある。]

暑がり、のぼせが強く、赤ら顔の患者

[心悸亢進、のぼせ、舌のしびれ、悪心等があらわれることがある。]

著しく胃腸の虚弱な患者

[食欲不振、胃部不快感、悪心、嘔吐、腹痛、下痢、便秘等があらわれることがある。]

食欲不振、悪心、嘔吐のある患者

[これらの症状が悪化するおそれがある。]

#### 2) 重要な基本的注意

本剤の使用にあたっては、患者の証(体質・症状)を考慮して投与すること。なお、経過を十分に観察し、症状・所見の改善が認められない場合には、継続投与を避けること。

他の漢方製剤等を併用する場合は、含有生薬の重複に注意すること。ブシを含む製剤との併用には、特に注意すること。

#### 3) 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していないため、発現頻度は不明である。

	頻度不明
過敏症 <sup>注1)</sup>	発疹、発赤、瘙痒等
* 肝臓	** 肝機能異常(AST(GOT)、ALT(GPT)、T-Bil等の上昇)
消化器	食欲不振、胃部不快感、悪心、嘔吐、腹痛、下痢、便秘等
その他	心悸亢進、のぼせ、舌のしびれ等

注1) このような症状があらわれた場合には投与を中止すること。

#### 4) 高齢者への投与

一般に高齢者では生理機能が低下しているので減量するなど注意すること。

#### 5) 妊婦、産婦、授乳婦等への投与

妊婦又は妊娠している可能性のある婦人には投与しないことが望ましい。[本剤に含まれるボタンピにより流産の危険性があり、また炮附子の副作用があらわれやすくなる。]

#### \* [包装]

ボトル品：5000丸

分包品：20丸×252包[84日(12週)分]

#### [資料請求先]

株式会社ウチダ和漢薬 営業推進

東京都荒川区東日暮里4-3-4



株式会社ウチダ和漢薬  
東京都荒川区東日暮里4-3-4